

科目名		学科/学年	時期	授業形態
エステティック教育理論		エステティックマスター学 科/1年	通年	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
50分	45回	3単位(45時間)	必須	

授業の概要

外国人講師が授業中はほとんど日本語を話さず、英語にて授業を行う。サロンにおける様々なシチュエーションでの英会話を、ロールプレイを交えながら練習する。又、静止状態で英会話の練習をするだけでなく、状況に合わせた動きも入れながら話すことにより、より一層臨場感のある中で学習効率を上げる。

授業終了時の到達目標

海外研修(5月~6月)前の授業では、海外研修時に少しでも英語を話せるレベルに仕上げる。サロンに外国人のお客様がいらっしゃった際に、お出迎え、ご案内、簡単な技術の説明、お見送りまでの英会話で対応できるレベルを目指す。

教員紹介

英語圏出身で英会話学校等で勤務経験のある講師が、実務経験に基づいて授業を行う。

回	テーマ	内容
1~3	英会話①	自己紹介 講師とのコミュニケーション
4~6	英会話②	海外研修時の質問の仕方
7~9	英会話③	時制
10~12	英会話④	S、V、O、C
13~15	英会話⑤	電話予約の受け方
16~18	英会話⑥	技術の説明
19~21	英会話⑦	ヒアリングとアドバイス
22~24	英会話⑧	サロンでの受付
25~27	英会話⑨	お客様との会話
28~30	英会話⑩	お茶を出す
31~33	英会話⑪	お部屋に案内する
34~36	英会話⑫	お会計
37~39	英会話⑬	ロールプレイ①
40~42	英会話⑭	ロールプレイ②
43~45	英会話⑮	ロールプレイ③

教科書・教材	評価基準	評価率	その他
	出席率 授業態度	10.0% 90.0%	